

平成 2 1 年 8 月 2 6 日

水道施設工事業者各位

倉敷市水道事業管理者

中 山 公 司

入札契約事務に関する取扱いの変更について

平素から倉敷市水道事業にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本局におきましては、平成 2 1 年 9 月から電子入札を導入します。これに伴い、入札契約制度がいくつか改正されます。

内容を十分ご確認のうえ、遺漏なきようご注意ください。

記

1 変更内容

別紙（入札契約事務に関する取扱いの変更点）のとおり

2 その他

（ 1 ）電子入札の導入などに伴う細かな取扱いの変更や要領改正等については、その都度、局ホームページで公表しますので、定期的に確認してください。

（ 2 ）今回の改正は、電子入札システム操作説明会時に説明を行ったものです。

電子入札システム操作説明会で配布した資料については、倉敷市総務部契約課ホームページの「電子入札」のページで公表していますので、必ず内容をご確認ください。

3 実施時期

平成 2 1 年 9 月 1 日以降発注（公告、指名通知）分から

4 別紙資料

入札事務に関する取扱いの変更点，【別紙 1】最低制限価格の決定方法の変更について，【別紙 2】同値入札時における順位の決定方法の変更について，入札書

【お問い合わせ先】

倉敷市水道局水道総務課（工事契約担当）

電話 0 8 6 — 4 2 6 - 3 6 5 5

入札契約事務に関する取扱いの変更点

(1) 一般競争入札(条件付)における「入札参加表明」登録の要件化

- ・ **変更後**

電子入札システム上で「入札参加表明」を登録することが入札参加の要件

- ・ **変更前**

設計図書の購入が入札参加の要件

(2) 最低制限価格の決定における変数(「X」及び「Y」)の決定方法の変更

対象：建設工事及び測量，建設コンサルタント業務等

- ・ **変更後**

【電子入札の場合】

各入札参加者が入札金額登録時に入力した任意の3桁の数字(くじ番号)と電子入札システムが入札金額登録を受理した時刻(到着ミリ秒)で算出した「決定くじ番号」の和を用いて「X」及び「Y」の値を決定

【紙入札の場合】

各入札参加者が入札書に記載した任意の3桁の数字(くじ番号)をそのまま「決定くじ番号」とし，その和を用いて「X」及び「Y」の値を決定

入札書の様式は，局ホームページからダウンロードできます。必ず専用様式の入札書を使用してください。

- ・ **変更前**

入札(開札)時に入札参加者を代表する者が抽選を行い，「X」及び「Y」の値を決定

詳細については，別紙1(最低制限価格の決定における変数(「X」及び「Y」)の決定方法の変更について)を参照ください。

(3) 同価入札時における落札者(又は落札候補者)の決定方法の変更

対象：予定価格が公表されている案件

- ・ **変更後**

【電子入札の場合】

落札者(又は落札候補者)となる当該同価グループ内で「決定くじ番号」及び入札金額を受理した日時の順番，業者番号を用いて落札者(又は落札候補者)を決定

【紙入札の場合】

落札者(又は落札候補者)となる当該同価グループ内で「決定くじ番号」及び業者番号を用いて落札者(又は落札候補者)を決定

- ・ **変更前**

落札者となる同価の入札を行った者が2人以上あった場合においては，当該同価入札者全員によるくじ抽選を行い，落札者(又は落札候補者)を決定

詳細については，別紙2(同価入札時における順位の決定方法の変更について)を参照ください。

(4) 開札執行時の立会い及び傍聴について

電子入札による入札の開札執行は公開により行います。入札参加者のうち希望する方については，開札会場で立会いができるほか，入札参加者以外の方でも開札会場を傍聴できます。

なお，立会い及び傍聴についての要領は，平成21年9月に局ホームページなどで公表予定です。

【別紙 1】

最低制限価格の決定における変数（「X」及び「Y」）の決定方法の変更について

■ 電子入札の場合

各入札者は、電子入札システムで入札金額を登録する際、任意の3桁の数字「くじ番号」を画面内の「くじ番号」欄に入力します。

電子入札システムが入札金額登録を受理した時刻のミリ秒を「到着ミリ秒」とし、3桁の数字としてシステムが自動的に取得します。

「くじ番号」と「到着ミリ秒」の和の値を求め、算出された値を「決定くじ番号」とします。なお、和の値が4桁となった場合は、下3桁の値を採用します。

有効な入札をした者の「決定くじ番号」の和を求めます。

で求めた値の、十の位を「X」、一の位を「Y」とします。

【例】有効な入札をした者が、A～Cの3社であった場合

業者	入力 くじ番号	到着 ミリ秒	決定 くじ番号	【X及びYの求め方】 有効な入札をした者の「決定くじ番号」の和は、 4 7 8 + 0 1 0 + 7 4 6 = 1 2 3 4 よって、「X」は十の位の値である「3」、「Y」は一の位の値である「4」となる。
A社	3 5 3	1 2 5	4 7 8	
B社	0 2 1	9 8 9	0 1 0	
C社	7 3 3	0 1 3	7 4 6	

■ 紙入札（従来の対面方式）の場合

各入札者は、任意の3桁の数字「くじ番号」を入札書の「くじ番号」欄に記入します。

「くじ番号」の記入の無いものやアラビア数字でないものを記入した入札書は、「くじ番号」を「000」として取扱います。また、部分的に記入の無いものやアラビア数字でないものを記入したもののについては、当該箇所についてのみ「0」として取扱います。

各入札者が記入した「くじ番号」を、そのまま「決定くじ番号」として使用します。

有効な入札をした者の「決定くじ番号」の和を求めます。

で求めた値の、十の位を「X」、一の位を「Y」とします。

【例】有効な入札をした者が、A～Cの3社であった場合

業者	入力 くじ番号	到着 ミリ秒	決定 くじ番号	【X及びYの求め方】 有効な入札をした者の「決定くじ番号」の和は、 4 7 8 + 0 1 0 + 7 4 6 = 1 2 3 4 よって、「X」は十の位の値である「3」、「Y」は一の位の値である「4」となる。
A社	4 7 8	-	4 7 8	
B社	0 1 0	-	0 1 0	
C社	7 4 6	-	7 4 6	

■ 変更時期

平成21年9月1日以降発注（公告、指名通知）分から

■ 備考

- 「くじ番号」は、000～999までの千通りの中から任意に選択してください。
- 紙入札時における入札書の様式は、局ホームページからダウンロードできますので、必ず専用様式の入札書を使用してください。
- 各入札参加者の「くじ番号」の情報は、開札執行時や局ホームページなどで公表します。
- 計算式自体の変更はありません。

〔参考〕

最低制限価格(税抜) = 予定価格(税抜) × (最低制限価格基準率 - (0.002X + 0.0002Y))

【別紙 2】

同価入札時における順位の決定方法の変更について

■ 電子入札の場合

各入札者は、電子入札システムで入札金額を登録する際、任意の3桁の数字「くじ番号」を画面内の「くじ番号」欄に入力します。

電子入札システムが入札金額登録を受理した時刻のミリ秒を「到着ミリ秒」とし、3桁の数字としてシステムが自動的に取得します。

「くじ番号」と「到着ミリ秒」の和の値を求め、算出された値を「決定くじ番号」とします。

なお、和の値が4桁となった場合は、下3桁の値を採用します。

開札の結果、同価入札をした者に対し、電子入札システムが入札金額登録を受理した日時の早い者から順に、0から番号を割り当て（0, 1, 2・・・）、「同価到着整理番号」とします。

同価となったグループの入札者のうち、入札金額登録を受理した日時がミリ秒まで同時刻の者が2人以上あるときは、当該同価グループ内での「同価到着整理番号」は、業者番号の小さい者から順に付与するものとします。

同価の入札をした者の「決定くじ番号」の和を求めます。

で求めた、「決定くじ番号」の和を、同価入札をした者の数で除し、余りの値を求めます。

（除した答（商）は、0を含む自然数（0, 1, 2・・・）とし、「決定くじ番号」の和が0の場合は、商及び余りは0とします。例えば、「決定くじ番号」の和が1722で、同価入札をした者の数が5の場合、 $1722 \div 5 = 344$ 余り2 となります。商は、「344.4」とはなりません。）

で求めた余りの値と、で割り当てた「同価到着整理番号」が一致した入札者が、当該同価グループ内での第1順位者となります。

同価となったグループ内での次順位以降の順位決定については、第1順位者となった者を起点として、「同価到着整理番号」の昇順に順位を付与し、「同価到着整理番号」の一番大きい値に達した後は、「同価到着整理番号」が0の者を起点として昇順に順位を付与します。

～ により、すべての同価グループ（失格となった者を除く。）について順位を決定します。

【例】A～Eの5社が、同価入札の場合

業者	入力 くじ番号	到着 ミリ秒	決定 くじ番号	電子入札システムが入札 金額登録を受理した日時	同価到着 整理番号	同 価 くじ順位	順位
A社	353	125	478	平成21年06月13日 午前09時15分31秒125	0	4	第4順位者
B社	021	989	010	平成21年06月13日 午後01時23分05秒989	1	5	第5順位者
C社	613	013	626	平成21年06月14日 午前11時37分13秒013	2	1	第1順位者
D社	875	342	217	平成21年06月15日 午後03時03分58秒342	3	2	第2順位者
E社	379	012	391	平成21年06月17日 午前10時28分41秒012	4	3	第3順位者

【順位の決定方法】

同価入札をした者の「決定くじ番号」の和は、

$$478 + 010 + 626 + 217 + 391 = 1722$$

$$1722 \div 5 \text{（同価入札をした者の数）} = 344 \text{ 余り } 2$$

よって、当該同価グループ内での第1順位者は、「同価到着整理番号」が「2」のC社となる。

■ 紙入札（従来の対面方式）の場合

各入札者は、任意の3桁の数字「くじ番号」を入札書の「くじ番号」欄に記入します。

「くじ番号」の記入の無いものやアラビア数字でないものを記入した入札書は、「くじ番号」を「000」として取扱います。また、部分的に記入の無いものやアラビア数字でないものを記入したものについては、当該箇所についてのみ「0」として取扱います。

各入札者が記入した「くじ番号」を、そのまま「決定くじ番号」として採用します。

開札の結果、同価の入札をした者に対し、業者番号の小さい者から順に、0から番号を割り当て（0, 1, 2・・・）、「同価到着整理番号」とします。

同価の入札をした者の「決定くじ番号」の和を求めます。

で求めた、「決定くじ番号」の和を、同価入札をした者の数で除し、余りの値を求めます。

（除した答（商）は、0を含む自然数（0, 1, 2・・・）とし、「決定くじ番号」の和が0の場合は、商及び余りは0とします。例えば、「決定くじ番号」の和が1722で、同価入札をした者の数が5の場合、 $1722 \div 5 = 344$ 余り2 となります。商は、「344.4」とはなりません。）

で求めた余りの値と、で割り当てた「同価到着整理番号」が一致した入札者が、当該同価グループ内での第1順位者となります。

同価となったグループ内での次順位以降の順位決定については、第1順位者となった者を起点として、「同価到着整理番号」の昇順に順位を付与し、「同価到着整理番号」の一番大きい値に達した後は、「同価到着整理番号」が0の者を起点として昇順に順位を付与します。

～により、すべての同価グループ（失格となった者を除く。）について、順位を決定します。

【例】A～Eの5社が、同価入札の場合

業者	入 力 くじ番号	到 着 ミリ秒	決 定 くじ番号	業者番号	同価到着 整理番号	同 価 くじ順位	順位
A社	478	-	478	00000000000001	0	4	第4順位者
B社	010	-	010	00000000000002	1	5	第5順位者
C社	626	-	626	00000000000003	2	1	第1順位者
D社	217	-	217	00000000000004	3	2	第2順位者
E社	391	-	391	00000000000005	4	3	第3順位者

【順位の決定方法】

同価の入札をした者の「決定くじ番号」の和は、

$$478 + 010 + 626 + 217 + 391 = 1722$$

$$1722 \div 5 \text{（同価入札をした者の数）} = 344 \text{ 余り } 2$$

よって、当該同価グループ内での第1順位者は、「同価到着整理番号」が「2」のC社となる。

■ 変更時期

平成21年9月1日以降発注（公告、指名通知）分から

■ 備考

- ・ 「くじ番号」は、000～999までの千通りの中から任意に選択してください。
- ・ 各入札参加者の「くじ番号」の情報は、開札執行時や局ホームページなどで公表します。
- ・ 水道施設工事業者の業者番号は、局ホームページの「業者名簿」のページで事前に公表します。
- ・ 共同企業体（JV）による入札時には、第1構成員の業者番号を適用します。

入札書

第 回

平成 年 月 日

倉敷市水道事業管理者 様

所在地
商号又は名称
代表者職氏名 _____ 印

(代理人) _____ 印

倉敷市水道事業の契約に関する規程を守り，契約条項を承認のうえ入札します

件 名 _____

場 所 倉敷市 _____

入札金額	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円

くじ番号			
------	--	--	--